

# エコベースHE920・HE750共通コンクリート土間設置手順例

エコベースは重量物のため、運搬時足に落としたり、手をはさめないよう、取扱には十分注意して下さい。

**18.0mm 径ドリル刃をご用意下さい。**

## 1. コンクリート厚み確認



設置前にコンクリートの厚み（100 mm以上）、ひび割れ、崩れ等がないかをよく確認し、安全に設置できる土間であるか確認をして下さい。

## 2. エコベース仮置き



設置場所にエコベースを仮置きし、貫通穴からドリルで少し穴をあけ、アンカー位置をマークします。

## 3. アンカー打ち込み位置穴あけ



一度エコベースを外し、マークしたアンカー位置に深さ 50～55mm の穴を 4ヶ所あけます。

## 4. ボルト立ち上げ



穴あけ箇所のコンクリート粉を十分取り除き、グリップアンカーを目一杯打ち込み、コンクリート土間用アンカーセットの M12 寸切ボルトを、入らなくなるまでねじ込みます。M12 ナット 1 個、50mm ワッシャー（大きいほう）をセットします。

## 5. 下部ブロック設置・水平調節



下部ブロックをレールが内側に来るように置きます。  
水平が取れていない土間の場合は、50mm ワッシャーの下に取り付けたナットの上げ下げで水平を調節して下さい。

## 6. モルタル敷き



再度エコベースを外し、密着性を高めるためモルタルを敷く前に土間をうっすらと水で濡らし、土間からワッシャーまでの隙間を固練りしたモルタルで埋めます。

### 7. 下部ブロック再設置



下部ブロックを再設置し、余分なボルトを下部ブロック上面でカットします。40mm ワッシャー、M12 ナットをセットし、19mm レンチで通常の人が手で締め付けられる程度の強さで締め付けて固定します。

### 8. 上部ブロック設置



下部ブロックのレールに付属の M12×100mm ボルトをセットし、載せる機器に合わせ上部ブロックと機器足取付用ボルトをセットし、下部ブロックに 19mm レンチを用い付属のワッシャー、スプリングワッシャー、ナットを、通常の人が手で締め付けられる程度の強さで締め付けて固定します。

### 9. 仕上げ（タンクユニットが 3 本脚の場合）

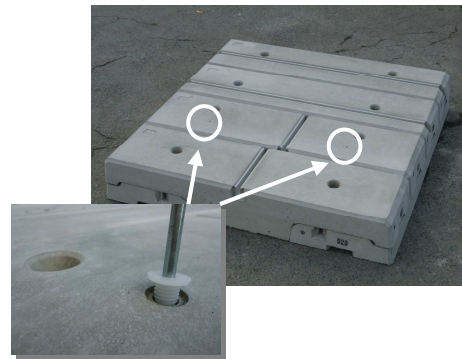


上面のボルト部をコーキング剤やモルタルで埋め、はみ出したモルタル等を取り除き外観を仕上げてください。

エコキュートタンクユニットは付属の M12×50mm どぶ付ボルトを用い、レールにセットし、**必ず 3ヶ所**で固定してください。

その際 19mm レンチ等の工具で緩みがないよう確実に締めつけてください。

### 10. 仕上げ（タンクユニットが 4 本脚の場合）



#### ※HE920 のみ対応

パナソニック角型 4 本脚のタックユニット据え付けの場合は**必ず 4ヶ所**で固定してください。

ブロックNo.2 に 2ヶ所インサートが埋め込んであります。4mm 幅のマイナスドライバーでねじあげてキャップを外し、付属の M12×30mm ダクロメッキボルトで固定してください。

その際 19mm レンチ等の工具で緩みがないよう確実に締めつけてください。

**<エコベース HE920・HE750 完成>**